

社会・労働関係文献月録

2015.7.1～8.31登録分

- ・分類表は2015年9・10月号(683・684号)に掲載されています。
- ・掲載文献は当研究所で閲覧・複写(セルフコピー10円/1枚)できます。
- ・来館せずに掲載文献の閲覧を希望する場合(依頼コピー)は、複写料金(依頼コピー40円/1枚)と送料実費で承ります。詳しくはお問い合わせください。
- ・本誌の定期購読者には、掲載文献の依頼コピー料金の割引(10円/1枚)がありますので、お申し出ください。

法政大学大原社会問題研究所編

〒194-0298 東京都町田市相原町4342

tel: 042-783-2305 fax: 042-783-2311

e-mail: oharains@adm.hosei.ac.jp

文献資料名 *書名

編著者名等

収録誌名
発行所

巻号 発行年月

I 理論・一般

0. 総記				
社会統計学と数理統計学(『統計通報』誌(1975-78年)での討論)	岩崎俊夫	立教経済学研究(立教大)	68-2	14.10
橋本理著『非営利組織研究の基本視角』(書評)	米澤旦	大原社会問題研究所雑誌	673	14.11
特集 環境政策史				
特集にあたって	西澤栄一郎	大原社会問題研究所雑誌	674	14.12
環境政策史	喜多川進			
高度成長期日本の公害防止技術開発促進政策の枠組み	伊藤康			
環境法化する開発法	及川敬貴, 武田淳			
特集 追悼 大西巨人				
未来を切り拓く人民主体の創出	武井昭夫	社会評論	178	14.秋
座談「言論・表現公表者の責任」(座談会)	大西巨人 武井昭夫			
*アナキズム 第19号		『アナキズム』誌編集委員会		15.5
*週刊RO通信 — 2014年の記録 —	奥井禮喜著	ライフビジョン出版		15.3
*会計と社会	小口好昭編著	中央大学出版部		15.3
*金融危機後の世界経済の課題	中條誠一, 小森谷徳純編著	中央大学出版部		15.3
*岡山商大論叢	岡山商科大学学会[編]	岡山商科大学学会		15.5
*同床異夢	建井順子著	東京大学社会科学研究所		15.3
*九州新幹線と地域経済	加藤要一, 芳賀博文, 室岡祐司, 鈴木裕介著	九州産業大学産業経営研究所		15.3

1. ジェンダー・フェミニズム・女性論				
特集 家事・育児は「女の仕事」じゃない				
「女子マネ」報道はなぜ批判されたか	澁谷知美	週刊金曜日	1009	14.9.26
システムを組み替える突破口は何か（対談）	竹信三恵子 細谷実			
「食事を作るのはお母さん」？ PTA研修会で目が点に	瀬地山角			
「外国人家事支援人材の活用」のここがおかしい！	濱田すみれ			
*中絶技術とリプロダクティブ・ライツ	塚原久美著	勁草書房		14.3
*愛知近現代女性史人名事典	愛知女性史研究会編	愛知女性史研究会		15.5
*敗戦直後を切り拓いた働く女性たち	伍賀偕子著	ドメス出版		14.6
3. 労使（資）関係論				
高橋祐吉著『現代日本における労働世界の構図——もうひとつの働き方を展望するために』（書評）	下山房雄	大原社会問題研究所雑誌	674	14.12
ロベール・カステル著／前川真行訳『社会問題の変容——賃金労働の年代記』（書評）	鈴木宗徳	大原社会問題研究所雑誌	674	14.12
7. 社会保障論				
特集 女性の活躍を実現するための今日的課題～持続的な経済成長を実現していくための処方箋～				
女性がおかれた現状と課題、今後の展望	大高直美	企業年金	419	14.7
女性の老後の所得確保における確定拠出年金	野村亜紀子			
「本気の女性活用」に向けて	江原由美子			
女性と年金：必要な改革は	永瀬伸子			
8. 社会福祉論				
戦後日本における分散型の医療供給体制の再生産	大西香世	大原社会問題研究所雑誌	673	14.11
法政大学大原社会問題研究所／菅富美枝編著『成年後見制度の新たなグランド・デザイン』（書評）	大曾根寛	大原社会問題研究所雑誌	673	14.11
生活保護制度における住宅扶助の歴史的検討	岩永理恵	大原社会問題研究所雑誌	674	14.12
社会的投資	ブルーノ・パリエ	生活経済政策	630	14.11
11. 職業教育・能力開発・労働教育				
我が国の起業家教育の意義と課題	川名和美	日本政策金融公庫論集	25	14.11
職業再訓練計画とアクティベーション	影山僖一	千葉商大論叢	52-1	14.9
13. レイシズム、差別				
道徳の教科化に向き合う	森実	部落解放	702	14.12
日本の教育制度史における道徳の教育課程	谷田信一	大阪産業大学論集 人文・社会科学編（大阪産業大）	22	14.10

特集「部落地名総鑑」差別事件を改めて考える		月刊ヒューマン ライツ	321	14.12
「部落地名総鑑」差別事件とはどのような事件であったのか	山中多美男			
終わらない「部落地名総鑑」差別事件	北口末広			
「部落地名総鑑」差別事件、何が取られ、何が未解決なのか	奥田均			
インターネット上の差別問題にどう対処するか	松井修視			
特集 差別と向き合い、共生をめざす社会を手探りする		明日を拓く	105	14.3
部落民を名乗り、部落民を伝えるということ（インタビュー）	語り手：松島幸洋／ 聞き手：スターディック・マーティン			
多文化が進行する高校教育の現場にいま必要なこと	角田仁			
フランスの移民教育	池田賢市			
現代ドイツの排外主義の条件	望田幸男	人権と部落問題	66-13	14.11

II 労働問題

20. 総記				
看護労働の基準にILOを活かす（講演）	牛久保秀樹	医療労働	572	14.10
21. 雇用・労働市場				
特集「『多様な正社員』の普及・拡大のための有識者懇談会報告書」を受けて		労働法律旬報	1826	14.10下旬
雇用ポートフォリオ改革の現在と労働規制の課題	矢野昌浩			
「多様な正社員」提言への疑問と危惧	宮里邦雄			
「多様な正社員」をめぐる論議と連合の対応	新谷信幸			
すでにある限定正社員	北健一			
賃金のあり方に関する論点整理（概要）		連合総研レポートDIO	298	14.11
22. 労働条件				
ハローワークにおける非常勤職員問題	秋山正臣，時任玲子	職場の人権	88	14.10
何のための「正社員改革」か	森崎巖	季刊労働行政研究	34	14.夏・8月 月録
川村遼平著『若者を殺し続けるブラック企業の構造』（書評）	前田克歳	連合総研レポートDIO	298	14.11
23. 賃金問題				
「同一価値労働同一賃金」をめぐる（座談会）	津和崇 小島修二 柳田寛次 中谷紀子 司会：菊地憲之	季刊自治体労働 運動研究	51	14.8

24. 労働時間・ワークライフバランス				
特集 ワーク・ライフ・バランス再考				
最近の労働市場改革と働き方の二極化	大沢真知子	企業年金	423	14.11
女性の活躍推進につなげるワーク・ライフ・バランス支援	武石恵美子			
ワーク・ライフ・バランスの推進を企業の人事戦略の中心に	樋口美雄			
ワーク・ライフ・バランスにおける「ウイン-ウイン」と女性活用	脇坂明			
日本における労働時間の現状と課題 3	谷田部光一	労働と経済	1583	14.10.25
日本の現状と課題 17	並川寛義	労働と経済	1583	14.10.25
労働時間管理と労基署対応について	峰隆之	人事管理REPORT	52-8	14.11
佐藤博樹・武石恵美子編『ワーク・ライフ・バランス支援の課題——人材多様化時代における企業の対応』（書評）	藤本哲史	日本労働研究雑誌	653	14.12
26. 非正規労働				
特集 改正パートタイム労働法				
パート労働者に対する処遇の格差是正・再考	緒方桂子	労働法律旬報	1828	14.11下旬
改正パートタイム労働法をどう活用するか	中村和雄			
パートタイム労働法のつぎの改正に向けて	酒井和子			
非正規雇用の今日的課題（講演）	中川香代	月刊労委労協	698	14.8/9
27. 在宅就業・家内労働				
特集 ICTツールを活用した働き方改革				
ワークスタイル改革の広がりとは今後の課題	野原佐和子	人事実務	1143	14.12
ICTを活用した「在宅勤務」導入の実践アドバイス	田澤由利			
28. 女性労働				
妊娠に伴う降格に関する最高裁判決について	村上陽子	月刊労委労協	700	14.11
男女雇用機会均等法施行規則・指針改正と企業の対応	石井妙子	労働法学会研究会報	2586	14.12.1
特集 女性が輝く社会の実現に向けて				
女性の活躍推進をめぐる政府と経団連の取り組み（対談）	大宮英明 有村治子 司会：椋田哲史	月刊経団連	62-12	14.12
次代を開くダイバーシティ企業の女性管理職（座談会）	中川順子 吉田久子 神宮純緒 尾白克子			
女性の活躍推進を企業成長の原動力に	伊藤一郎, 前田新造			
大成建設の女性活躍推進への取り組み	大成建設			
進化する女性活躍推進	松浦民恵			
女性の活躍は企業の活力！	久留百合子			
キャリア教育を通じた職業観形成	内海房子			
アベノミクスで女性は活躍できるか	竹信三恵子			
雇用平等も育児休業も職場から要求して実現した（座談会）	松本椎子 高島順子 進行：花井圭子	連合	27-8	14.11

Effects of marital status and shift work on family function among registered nurses	Shu-Yu Tai, Pei-Chen Lin, Yao-Mei Chen, Hsin-Chia Hung, Chih-Hong Pan, Shung-Mei Pan, Chung-Yin Lee, Chia-Tsuan Huang, Ming-Tsang Wu	Industrial Health	52-4	14.7
「安倍雇用改革」の危険性	今野久子	働くもののいのちと健康	61	14.10
31. 中高年労働				
特集 中間年齢層の労働問題		日本労働研究雑誌	653	14.12
労働市場での中間の年齢層の変化	上野有子, 神林龍			
企業の中高年採用に関する実証分析	中村天江			
組織内キャリア発達における中期のキャリア課題	鈴木竜太			
職場における中堅層の現状と課題	戎野淑子, 小熊栄, 村杉靖男			
中間の年齢層の働き方	黒田祥子			
ワーク・ライフ・バランスとメンタルヘルス	島津明人			
中間の年齢層に関する法的課題の検討	菅野淑子			
35. 労災, 職業病, 健康問題				
大詰めを迎えた過労死防止基本法制定運動	森岡孝二	職場の人権	88	14.10
マタニティハラスメントをなくすために	鈴木るり	女も男も	124	14.秋・冬
貧弱な災害復興制度を考える	小田川義和	月刊全労連	214	14.12
Psychosocial work factors, blood pressure and psychological strain in male bus operators	Boris Cendales, Sergio Useche	Industrial Health	52-4	14.7
Heat stress evaluation of two-layer chemical demilitarization ensembles with a full face negative pressure respirator	Ocla Michele Fletcher, Ryan Guerrina, Candi D.Ashley, Thomas E.Bernard	Industrial Health	52-4	14.7
Occupational risk factors for upper-limb and neck musculoskeletal disorder among health-care staff in nursing homes for the elderly in France	Carole Pelissier, Luc Fontana, Emmanuel Fort, Jean Pierre Agard, Françoise Couprie, Beatrice Delaygue, Valerie Glerant, Catherine Perrier, Brigitte Sellier, Michel Vohito, Barbara Charbotel	Industrial Health	52-4	14.7

36. ハラスメント				
マタニティハラスメントが問いかける「労働のあり方」	杉浦浩美	女も男も	124	14.秋・冬
特集 日本人の働き方はどうなっているのか——JILPT第2回就業実態総合調査から				
働く人のメンタルヘルスとパワーハラスメントの実情	郡司正人, 長沼裕介			
職場におけるハラスメント・メンタルヘルスの課題と対策	今野浩一郎, 金子雅臣, 亀田高志, 加茂善仁, 神林龍, 久保真人, 夏目誠, 水島郁子, 水谷英夫, 宮城まり子, 山岡順太郎	ビジネス・レーパー・トレンド	477	14.12
11病院看護師のパワーハラスメントの被害経験が外傷性ストレス反応に及ぼす影響	坂口舞, 三木明子	労働科学	90-1	14.2
正社員の自己実現の阻害感	西川真規子	経営志林(法政大)	51-2	14.7

III 労働運動

40. 総記				
特集 仲間を増やし安倍暴走政治ストップ				
非正規労働者の実態	佐々木亮			
単産と地方組織一体で組織化運動の前進を	根本隆			
組合員の純増, 組織の飛躍を実現する本格的なとりくみ	赤羽数幸			
3年連続の組織増勢達成の取り組みについて	瀬谷哲也			
「北海道! 流れがきてるんじゃない〜」	黒澤幸一	月刊全労連	214	14.12
弘前大学職員組合の青森県労連加盟, そして「団結」とは	奥村榮			
こつこつ増やし20カ月連続拡大	武藤和志			
組織拡大をすべての単産・地域のとりくみに	八木澄人			
産別も地域も一緒に相談, 重層的な人間関係を生かした組織拡大	竹末和美			
* 地域の医療供給と公益性	地域医療再編と自治体病院ワーキンググループ著	非営利・協同総合研究所のちとくらし		15.4
* 吉村俊夫オーラル・ヒストリー	聞き手: 鈴木誠	平成26年度文部科学省科学研究費補助金[基盤研究(B)]研究成果報告書【課題番号: 23330115】		15.3
* 労働史・史料研究会オーラル・ヒストリーⅢ	梅崎修	平成26年度日本学術振興会科学研究費補助金[基盤研究(B)]研究成果報告書【課題番号: 23330115】		15.1

*《元連合大阪会長・元クボタ労連委員長》石原利昭氏オーラル・ヒストリー	出席者：梅崎修 南雲智映 島西智輝	平成26年度日本学術振興会科学研究費補助金 [基盤研究 (B)] 研究成果報告書【課題番号：23330115】		15.2
*全国一般オーラル・ヒストリー《田島恵一・元委員長、高原壯夫・元副委員長》	聞き手：南雲智映 島西智輝	平成26年度日本学術振興会科学研究費補助金 [基盤研究 (B)] 研究成果報告書【課題番号：23330115】		15.2
41. 労働組合・運動論				
東海林智著『15歳からの労働組合入門』（書評）	上西充子	大原社会問題研究所雑誌	674	14.12
42. ナショナルセンター				
連合結成25年、原点を自覚しすべての働く者の拠り所となる労働運動を推進していこう	古賀伸明	連合	27-8	14.11
連合は一日にして成らず「天の時」「地の利」「人の和」を引き寄せた2つの「労問研」と「労働センター」と「現代総研」（座談会）	藁科満治 菅井義夫 前川忠夫 園木久治 初岡昌一郎 進行：高木郁朗	連合	27-8	14.11
歴史を知らずして未来は語れない（インタビュー）	飯田康夫	連合	27-8	14.11
43. 地域別、産業別共闘				
「一人から組織へ」	樫原正彦	月刊全労連	214	14.12
小さくてもがんばってまーす！	鈴木秀幸	月刊全労連	214	14.12
44. 単産、単組				
地域とともに歩む、明日へのかけ橋 助け合う信金労働者のこころ大切に	木下芳宣	月刊全労連	214	14.12
エリア社員初の労働組合役員として新しいことにチャレンジします	嘉村幸子	連合	27-8	14.11
日本の主要チェーンストア労働組合の結成（3）全長崎屋労働組合	本田一成	国学院経済学（国学院大）	63-1	14.10
日本の主要チェーンストア労働組合の結成（4）全ジャスコ労働組合	本田一成	国学院経済学（国学院大）	63-1	14.10
45. 団体交渉、労働協約				
集团的労使紛争解決（講演）	酒井一之	月刊労委労協	700	14.11
46. 賃金闘争（含 生活改善闘争）				
連合・2015春季生活闘争基本構想（案）		月刊労働組合	603	14.11
48. リストラ・雇用対策				
全員が職場にもどるまでたたかう	庭和田裕之	月刊全労連	214	14.12

49. 権利闘争				
特集 職場を「ブラック化、させない！」		月刊労働組合	603	14.11
スキー用品店で組合結成	関口達矢			
不払い残業問題から組合結成	鈴木一			
無法職場でも、ここが生活の砦	小澤満夫			
若者を犠牲にしないために	川村遼平			
若年層・女性ほど矛盾感じる——連合総研「第26回労働者短観」から	連合総研			
前代未聞のスト禁止仮処分命令	小貫陽介	季刊労働者の権利	305	14.Summer
東京測器研究所事件	堀浩介	季刊労働者の権利	305	14.Summer
東芝・過労うつ病労災・解雇裁判最高裁判決	山下敏雅	季刊労働者の権利	305	14.Summer
51. 教育文化宣伝活動				
アメリカアニメ労働運動100年史	篠田徹	連合	27-8	14.11
52. 労働組合と政治				
全国縦断アピールリレー疾走中 職場・地域で声をあげよう (インタビュー)	神津里季生	連合	27-8	14.11
54. 労働者福祉・協同組合運動				
特集 日本協同組合学会第33回大会シンポジウム 協同組合で拓くコミュニティの可能性		協同組合研究	33-2	14.6
「自然エネルギー社会企業」の構想	藤本穰彦			
コミュニティという場所	走井洋一			
広域的な地域運営組織の協同組織的性格の検討	小林元			
重なり合うコミュニティ	宮崎隆志			
特集 協同労働の協同組合の学びを深める場づくりとは～市民社会の主体者・変革者として		協同の発見	264	14.11
大学生から見たときの協同組合・ワーカーズコープとは (協同組合論の講義の感想文より)	相良孝雄			
2013年度地域労働リーダー基礎研修の学びの評価について	相良孝雄			
どうすれば組合員が地域で豊かな仕事をおこす協同労働の達人になれるのか (パネルディスカッション)	コーディネーター：田中羊子 コメンテーター：星平順子 パネリスト：横林加代子 岩田雅弘 佐々木あゆみ			
地域の信用に根ざした事業	小熊英二	社会運動	415	14.11
特集 イタリアの生協の現状について		生協総研レポート	76	14.11
イタリアの生協、その苦難の歴史	大津荘一			
イタリアの生協の現状について	宮沢佳奈子			
ユニコープ・フィレンツェの組合員調査にみるイタリア生協の組合員	近本聡子			
イタリア協同組合連盟 (Alleanza delle cooperative Italiane) の設立と現在	大津荘一			
イタリアの協同組合史	大津荘一			

IV 経営労務

60. 総記				
「働く意欲」は高まるのか	郡司正人	月刊労働組合	603	14.11
* 労務管理の生成と終焉	榎一江, 小野塚知二 編著	日本経済評論社		14.3
* 今から始めよう! 「健康経営」	愛知県経営者協会編	愛知県経営者協会		15.5
* 近代日本を作った50人に学ぶリーダーシップと突破力	竹村之宏著	日本生産性本部 生産性労働情報 センター		15.4
61. 人的資源管理・人材活用・リストラ				
JAにおける労働関係法改正後の人事労務管理と今後の対応について	安西愈	人事管理REPORT	52-5	14.8
64. 定年制, 退職金, 企業年金				
特集 企業年金ガバナンスの強化・向上に向けて～今後求められるガバナンス体制とは～		企業年金	424	14.12
企業年金と母体企業のガバナンスのあり方	宮井博			
コーポレートガバナンスと企業年金ガバナンス	丸山高行			
企業年金の将来	藤田伍一	週刊社会保障	2790	14.9.1
66. 教育・訓練				
特集 企業文化に則した新人教育		産業訓練	700	14.11
「温かく厳しく」成長支援する	淵野康一			
山九の人財開発	松尾真人			
特集 日本の現場力		労働調査	535	14.10
「より強固な職場の構築・育成」に向けた取り組み	川野喜史			
ものづくり産業の現場力を支える熟練技能とその継承	宮本信			
「ものづくりマイスター」	名田裕			
68. 安全衛生管理				
特集 安全運行とドライバーの健康		労働の科学	69-11	14.11
健康管理が安全運行を支える	作本貞子			
健康に起因する事故を防止するための健康管理上の課題	川島正敏			
トラックドライバーの健康起因事故防止と安全運行	渡辺秀人			
職業ドライバーを取り巻く社会環境	長野潤一			
ドライバーの安全運行と健康管理	堀越正喜			
健康管理を支援するタニタの戦略と安全運行への展開	新藤幹雄			
The mediating and moderating effects of workplace social capital on the associations between adverse work characteristics and psychological distress among Japanese workers	Takashi Oshio, Akiomi Inoue, Akizumi Tsutsumi	Industrial Health	52-4	14.7

69-2. 高齢者雇用				
特集 継続雇用者の「評価」を考える		エルダー	36-12	14.12
継続雇用者の評価制度の実情とあり方	笹島芳雄			
継続雇用者にヤル気を起こさせるための人事考課	菅野篤二			
継続雇用者の評価の実際(1)	福田義彦			
継続雇用者の評価の実際(2)	副島泉			
継続雇用者の評価の実際(3)	山本昌弘			

V 労働・社会政策

70. 総記				
特集 コミュニティ・スクールと学校のガバナンス		季刊教育法	181	14.6
学校のガバナンスからみたコミュニティ・スクールの課題と展望	佐藤晴雄			
コミュニティ・スクールの政策動向と今後のゆくえ（鼎談）	貝ノ瀬滋 金子郁容 司会：佐藤晴雄			
コミュニティ・スクールの政策動向	出口寿久			
学校のガバナンスの観点から中教審答申を読み解く	青木栄一, 神林寿幸			
コミュニティ・スクールに対する教育委員会の役割	仲田康一			
コミュニティ・スクールをツールとし、その先を目指す	岸裕司			
特集 発想の転換を！ ——ピケティの『21世紀の資本論』を超えて——		生活経済政策	631	14.12
「失われた20年」の俗説に潜む発想からの転換を	高橋伸彰			
「失われた20年」と資本主義の終焉	水野和夫			
格差拡大の解消へ向けた憲法改革	アンドリュー・J.サ ター			
「独立運動」の視点から考える地域民主主義の刷新	山崎幹根			
文化動員と社会変容	五野井郁夫			
育児休業制度が結婚に及ぼす影響	佐藤一磨	季刊社会保障研究	50-1/2	14.Summer
現代日本における「少子化」の語られ方	久塚純一	週刊社会保障	2796	14.10.13
71. 雇用・労働市場政策				
首相が年功序列賃金見直しを提案	篠崎肇	月刊労働組合	603	14.11
76. 社会保障政策				
データに基づく地域医療計画策定①	松田晋哉, 村松圭司, 伏見清秀, 藤森研司, 石川ベンジャミン光一	社会保険旬報	2583	14.10.21
統合失調症の疾病費用と患者の地域移行に関するシミュレーション	石黒陽子, 山重慎二, 伊藤弘人	社会保険旬報	2583	14.10.21
日本とドイツの介護保険観の相違	増田雅暢	週刊社会保障	2798	14.10.27
オランダの医療と安楽死	真野俊樹	週刊社会保障	2798	14.10.27
専門家の役割とは何か	清家篤	週刊社会保障	2799	14.11.3

オランダ安楽死	鎌倉広明	週刊社会保障	2799	14.11.3
特集 将来へ向けた医療保険制度の展望		健康保険	68-11	14.11
国民皆保険を守るための改革	佐藤主光			
緊急鼎談 どうなる医療保険制度見直しのゆくえ(鼎談)	望月篤 藤井隆太 白川修二 コーディネーター：山口聡			
地域包括ケアシステムは日本になじむのか?	川渕孝一	週刊社会保障	2801	14.11.17
1960年代の日本の社会保障政策	田多英範	週刊社会保障	2801	14.11.17
データに基づく地域医療計画策定③	松田晋哉, 村松圭司	社会保険旬報	2585	14.11.11
地域医療における有床診療所の機能と今後の方向	江口成美	社会保険旬報	2586	14.11.21
データに基づく地域医療計画策定④	松田晋哉	社会保険旬報	2586	14.11.21
地域医療ビジョンと医療計画の見直し	武藤正樹	週刊社会保障	2803	14.12.1
公的年金に関する広報や情報発信	百瀬優	週刊社会保障	2803	14.12.1
新しい「介護予防・日常生活支援総合事業」の実施に向けて(座談会)	石田光広 早川仁 前田耕作 高橋謙司	介護保険情報	15-8	14.11
特集 9. 23 安全・安心の医療・介護を実現するシンポジウム「会場いっぱいの熱気で、全国に運動を広げよう！」と意志統一		社会保障	457	14.冬
安倍政権と医療・介護の市場化を糾す(講演)	芝田英昭			
医療の営利・市場化に道を開く “患者申出療養(仮称)”の問題点	三浦清春			
地域医療ビジョンと地域包括ケア構想	林泰則			
国保都道府県単位化はなんのために? そして住民のいのちをまもれるのか	寺内順子			
特集 第42回中央社会保障学校 岩手県・花巻温泉 2014年9月25日~27日		社会保障	457	14.冬
アベノミクスが憲法・社会保障を破壊する(講演)	日野秀逸			
広がり深刻化する貧困と社会保障運動への期待(講演)	後藤道夫			
生活保護・貧困研究の50年:『季刊社会保障研究』掲載論文を中心に	阿部彩	季刊社会保障研究	50-1/2	14.Summer
日本の公的年金制度・政策とそれらを巡る研究の生成・発展	城戸喜子	季刊社会保障研究	50-1/2	14.Summer
社会保障研究の発展:医療保障制度の変遷と研究動向を考える	高木安雄	季刊社会保障研究	50-1/2	14.Summer
子供の費用と生活保護基準	浅野北斗, 林正義	季刊社会保障研究	50-1/2	14.Summer
特集 健康格差社会を考える		月刊保団連	1174	14.11
日本の高齢者14万人調査から見えてきた健康格差	宮國康弘, 近藤克則			
貧困者切り捨ての社会保障制度改悪	唐鎌直義			
安倍政権の「成長戦略」にみる労働政策	脇田滋			
人間を物質化する「残業代ゼロ制度」	高谷清			
本当にあぶない! 社会保障	高本英司			
オバマケア法の成立とその影響	富岡慎一, 松田晋哉	社会保険旬報	2575	14.8.1
社会保障給付を用いた主体的な生の追求とその限界	倉田賀世	週刊社会保障	2793	14.9.22

ソーシャル・ビジネスと社会事業	松葉ひろ美	週刊社会保障	2800	14.11.10
体験的「名医」評価策	江口隆裕	週刊社会保障	2802	14.11.24
ドイツの介護保険と介護改革の残された課題	田畑洋一	週刊社会保障	2802	14.11.24
*政治はどこまで社会保障を変えられるのか	山井和則著	ミネルヴァ書房		14.1
77. 社会福祉・貧困・就業支援政策				
特集 リレー連載 第2回 障害者権利条約実現への道 その2		賃金と社会保障	1620	14.10下旬
「重度訪問介護の対象拡大」の経緯と「パーソナルアシスタンス制度創設」の課題	岡部耕典			
自治体の障害者対象採用試験の現状と課題	臼井久実子			
特集 待ったなし！ 子育て支援		月刊自治研	658	14.7
どうしてこんなにシンドイの？ 親のホンネ 保育士のホンネ	安藤ゆか 片野清美 普喜美智子 司会進行：北川啓子			
地域とともに子育て家庭を支える	奥山千鶴子			
変わる公立保育所の役割	石田由香			
支援を届け、地域につなぐ 子育て家庭を支える体制づくり	錦織紀子			
問われる担当課のコーディネーター能力	佐藤千恵子			
特集 雇用・就労と地域		都市問題	105-7	14.7
地域における雇用の実情と就労支援の意味	高見具広			
生活保護受給者の就労支援	高橋祐吉			
ハローワークと自治体の連携	澤井勝			
「労働」という視点からの就労支援批判	渡辺寛人			
4世代核家族モデルにみる「育児・介護の社会化」強化の必要性	岡田徹太郎	香川大学経済論叢（香川大）	87-1/2	14.9
住民を主体とする地域包括ケアシステムと街づくり	佐藤幹夫	健康保険	68-11	14.11.
高齢者における「世代間のふれ合いにともなう感情尺度」作成の試み	村山陽, 高橋知也, 村山幸子, 二宮友康, 竹内瑠美, 鈴木宏幸, 野中久美子, 深谷太郎, 谷口優, 西真理子, 新開省二, 藤原佳典	厚生指の指標	61-13	14.11
高齢者向け家事援助ボランティアに対する意識と潜在供給力	奥田将己, 星野悠哉, 市田行信	厚生指の指標	61-13	14.11
特集 障害者総合支援法の見直しに向けて		ノーマライゼーション	34-11	14.11
急務！ 政策評価に役立つ統計整備	勝又幸子			
障害者総合支援法の見直しに向けて	佐藤久夫			
障大連としての課題提起	細井清和			
高次脳機能障害当事者家族会からの提案	東川悦子			
障害者総合支援法見直しに向けて	藤堂栄子			
障害者総合支援法3年後見直しに係る提言	大堀尚美			
地方自治体からの課題と提案	浜松市健康福祉部障害保健福祉課			

特集 子どもの貧困——児童養護施設の子どもたちを中心に		国際経済労働研究	1045	14.11/12
子どもの貧困と「貧困／不利／困難に抗う力」	埋橋孝文			
児童養護施設に入所している障害のある子どもに対する就労支援の実態	新谷知春			
現代の子どもの生活と児童養護施設の抱える限界	山村りつ			
「生い立ちの整理」を通して未来を生きる力を育む	田中弘美			
特集 人口減少下の地域とくらし——変わる福祉サービス		連合総研レポートDIO	298	14.11
人口減少・高齢化と地域ケアの課題	沼尾波子			
人口減少社会における地域と保育サービス	大石亜希子			
高齢者、生活困窮者などと居住福祉	岡本祥浩	季刊社会保障研究	50-1/2	14.Summer
児童福祉	大石亜希子			
介護・高齢者福祉政策研究	平岡公一			
障害者福祉：障害者を対象とした研究	勝又幸子	週刊社会保障	2791	14.9.8
長期失業者への就労支援に関する考察	山本麻由美	週刊社会保障	2792	14.9.15
ドイツにおける介護改革の新局面	小柳治宣	週刊社会保障	2797	14.10.20
生活保護世帯の子どもたちの教育・生活問題	田中聡一郎	週刊社会保障		
特集 高齢者のくらし		人権と部落問題	66-13	14.11
生活援助と住民主体の地域づくり	石田一紀			
事例から見た、介護保険制度改正の問題点	河合英利			
「高齢ハウジングブア問題」の現在	渡辺潤			
「NPO法人おひとりさま」の取り組みと展望	丹波正史			
高齢者の多彩なつながりが元気をつくる	矢頭正明			
*ルポ高齢者ケア	佐藤幹夫著	筑摩書房		14.5
78. 労働法・社会保障法				
不正受給の意図がないことを理由に第一回弁論期日前に生活保護法第七八条に基づく費用徴収処分を自庁取消した事案	内田明	賃金と社会保障	1620	14.10下旬
出向・配転・転籍をめぐる最近のトラブルと法的留意点	牟礼大介	労働法学研究会報	2584	14.11.1
労基署による最近の企業監督事例の実際	岡田直樹	労働法学研究会報	2584	14.11.1
不当労働行為救済制度の意義と内容（講演）	宮里邦雄	月刊労委労協	700	14.11
個別労使紛争解決（講演）	徳住堅治	月刊労委労協	700	14.11
労働法における「就労価値」の意義と課題	有田謙司	労働法律旬報	1827	14.11月上旬
労働協約について（その4）	東京共同法律事務所	月刊労働組合	603	14.11
特集 アベノミクス成長戦略と労働法制の危機		季刊労働者の権利	305	14.Summer
アベノミクスの雇用改革は何をもたらすか	和田肇			
安倍政権の労働規制破壊とこの間の闘いについて	高木太郎			
アベノミクス・解雇規制緩和策の無謀な恐ろしさ	徳住堅治			
「新しい労働時間制度」の問題点と取り組みについて	小川英郎			
派遣労働「自由化」法を阻止して実効性ある派遣労働者「保護法」へ	梅田和尊			
有期雇用労働者特別措置法の問題点	水口洋介			
雇用の分野における国家戦略特区の危険性	藁一郎			
職業紹介と人材ビジネス	河村直樹			

パート労働法・派遣法の改正法（案）について	奥田香子	月刊労委労協	698	14.8/9
労働時間把握・管理の責務と義務に関する覚書	石橋洋	月刊労委労協	699	14.10
79. 労働判例・社会保障判例				
特集 永住外国人生活保護訴訟・最高裁判決				
最高裁判決が Japanese only では、国連・安保常任理入りは無理？	田中宏	賃金と社会保障	1622	14.11下旬
外国人に対する生活保護に関する基礎知識と関連判例	村田悠輔			
大分外国人生活保護訴訟最高裁判決（最小判 平26・7・18）の検証	奥貫妃文			
大分外国人生活保護訴訟・最高裁判所判決（平成26年7月18日）		賃金と社会保障	1622	14.11下旬
公立八鹿病院組合ほか事件	鳥取地方裁判所米子支部	労働判例	1099	14.12.1
L館事件	大阪高等裁判所	労働判例	1099	14.12.1
北海道大学（契約職員雇止め）事件	札幌高等裁判所	労働判例	1099	14.12.1
ドイツ法において期間無制限の派遣を「一時的な労働」ではないとされた例	高橋賢司	労働法律旬報	1826	14.10下旬
菅野和夫、仁田道夫、佐藤岩夫、水町勇一郎編著『労働審判制度の利用者調査——実証分析と提言』（書評）	鶴飼良昭	大原社会問題研究所雑誌	673	14.11
東日本旅客鉄道（八王子支社）事件控訴審判決		中央労働時報	1180	14.8
西日本旅客鉄道（動労西日本戒告処分等）事件第一審判決		中央労働時報	1183	14.11
北光金属事件第一審判決		中央労働時報	1183	14.11
大阪府事件第一審判決		中央労働時報	1183	14.11
モービル石油（再雇用）事件	東京高等裁判所	中央労働時報別冊	1464	14.8
モービル石油（再雇用）事件	東京地方裁判所	中央労働時報別冊	1464	14.8
80. 労働委員会				
ジェイウェーブほか1社事件	大阪府労働委員会	労働判例	1099	14.12.1
ZINZAN事件	岡山県労働委員会	労働判例	1099	14.12.1
東急バス（増務割当差別）事件	中央労働委員会	労働判例	1099	14.12.1
団交権保障の意義と労働委員会の役割（講演）	道幸哲也	月刊労委労協	698	14.8/9
近畿地方整備局不当労働行為再審査事件		中央労働時報	1180	14.8
東京コンドルタクシー不当労働行為再審査事件		中央労働時報	1180	14.8
ロジテムトランスポート不当労働行為再審査事件		中央労働時報	1180	14.8
清浄心院不当労働行為再審査事件		中央労働時報	1183	14.11
東急バス（一九～二三年度）不当労働行為再審査事件		中央労働時報	1183	14.11
日本放送協会事件		中央労働時報別冊	1464	14.8
近畿地方整備局事件		中央労働時報別冊	1464	14.8
ミカド観光センター事件		中央労働時報別冊	1469	14.11

*高知県労働員会活動記録 平成26年度		高知県労働委員会事務局編		15.7
---------------------	--	--------------	--	------

VI 世界労働

91. アジア				
山田陽一著『日中労働組合交流史 60年の軌跡』(書評)	高木郁朗	連合	27-8	14.11
民主化促進の正念場へ 来年の総選挙をめぐる気になる動向	中嶋滋	連合	27-8	14.11
第18回ソーシャル・アジア・フォーラム	連合総研	連合総研レポートDIO	298	14.11
93. ヨーロッパ				
ドイツで派遣労働へ規制強化の動き	飯田恵子	月刊労働組合	603	14.11
*フランスにおける労働組合の代表権能の動揺と再生	大和田敢太著	滋賀大学経済学部		15.3
95. 北アメリカ				
岐路に立つカナダ労働運動(後編)	新川敏光	国際経済労働研究	1041	14.7
対話を徹底した組織化が成功のカギ	名取学	月刊全労連	214	14.12
99. ILO, 国際機関				
特集 ILOと日本 歴史と現状そして未来へ				
ILOにおける日本の歴史	中嶋滋	国際経済労働研究	1041	14.7
日本とILO, 批准した条約の適用と未批准条約の課題	吾郷真一			
世界の永続する平和は社会正義を基礎としてのみ確立することができる(インタビュー)	桜田高明	連合	27-8	14.11

VII 歴史

101. 生活・労働史(日本)				
日本における失業対策事業史再考	宮地克典	大阪市立大学経済学会 経済学雑誌(大阪市立大)	115-2	14.9
*安賃闘争座談会 西野六郎氏を囲んで 1975年8月(座談会)	西野六郎 解説:花田昌宣	熊本学園大学水俣学研究センター		15.3
*風刺漫画に見る明治	町田市立自由民権資料館編	町田市教育委員会		15.3
*戦間期日本の家計消費	加瀬和俊編	東京大学社会科学研究所		15.3
*石炭研究資料叢書 第36輯	九州大学記録資料館編	九州大学記録資料館		15.3
103. ジェンダー・フェミニズム・女性史(日本)				
特集 性売買とジェンダーの歴史(II)				
明治4年「新吉原町規定申合」成立の意義	曾根ひろみ	歴史学研究	926	14.12
貿易都市長崎から見た近世日本の「売春社会」	松井洋子			
遊郭社会論の射程	吉田伸之			

108. 労働運動史 (日本)				
1950年代日本の労働運動における文化活動と職場闘争	島西智輝, 下久保恵子, 谷合佳代子, 梅崎修, 南雲智映	香川大学経済論叢 (香川大)	87-1/2	14.9
* 大阪の都市化・近代化と労働者の権利	大阪の社会労働運動と政治経済研究班編	関西大学経済・政治研究所		15.3
112. 諸社会運動史				
特集 シンポジウム：市民活動記録管理の現状と歴史的課題——日本と韓国の事例を中心に				
特集にあたって	金慶南	大原社会問題研究所雑誌	673	14.11
東京都立多摩社会教育会館旧市民活動サービスコーナー資料の移管経緯と「市民活動資料・情報センターをつくる会」の活動	杉山弘			
水俣学関連資料管理・活用の現状と課題	花田昌宣			
韓国の民主化運動, 過去の継承, そして聖公会民主化運動資料館	チョ・ヒヨン 翻訳者: 牧野波			
証言：戦後社会党・総評史 回顧 私と日本社会党 (インタビュー) (上)	伊藤茂	大原社会問題研究所雑誌	673	14.11
証言：戦後社会党・総評史 回顧 私と日本社会党 (インタビュー) (下)	伊藤茂	大原社会問題研究所雑誌	674	14.12
* 「新潟県関係」の治安維持法犠牲者を調べる (中)	枝並金蔵著	愚拙舎		15.4